

情報収集提供業務に関しては、主要な畜産物、野菜、砂糖及びその原料作物並びにでん粉及びその原料作物の生産及び流通に関する情報について、収集、整理及び提供を行っている。令和2年度においては、農畜産物の需給動向の判断や経営の安定に資する情報等の収集及び提供に当たり、我が国の農畜産業がTPP11協定等の発効により新たな国際環境に置かれていることや新型コロナウイルスの感染拡大等も踏まえ、その的確な実施を図るため、調査テーマの重点化等業務の合理化を進めつつ、国内外の需給等関連情報の収集及び需給に影響を与える要因に関する調査並びにその提供等について実施した。

また、国民消費生活の安定に寄与するよう、農畜産物に関する知識の普及等、消費者の関心の高い情報を積極的に提供した。

## 1 情報の収集

### (1) 国内

価格・需給データ、需給関連の調査分析報告、優良事例及び地域情報等について、機構職員や専門調査員により収集・整理・分析した。

### (2) 海外

機構職員等による価格・需給データ、需給関連の調査分析報告及び優良事例等の調査等を基本に、国際会議等への参加（Web方式）による情報収集に加え、海外カウンターパート機関やコンサルタントの活用等により収集・整理・分析した。

## 2 情報の提供

### (1) 定期刊行物による提供

月報「畜産の情報」、「野菜情報」及び「砂糖類・でん粉情報」の発行による提供とともに、別冊統計資料（畜産、野菜、砂糖類・でん粉）を年1回発行した。

### (2) ホームページによる提供

定期刊行物に加えて、「国際情報コーナー」において定期刊行物での情報発信を補完する「海外情報」などについて随時情報提供を行ったほか、年報「畜産」、「国内統計資料」及び「海外統計資料」への掲載による提供を行った。

### (3) メールマガジンによる提供

メールマガジンの利用者に対し、各情報誌の発行情報、海外情報、需給関連情報、alicセミナーの開催案内などを定期的に配信した。

### (4) alicセミナーなどによる提供

alicセミナー（Web方式）などにおいて、海外における農畜産物の生産、流通、需給動向などに関する情報等について、利用者のニーズに応じた情報提供を行った。

## 3 主要な提供テーマ

### (1) 畜産

- ・水田作地帯における国産濃厚飼料生産に向けた取り組みと今後の展望  
～北海道での子実用トウモロコシ栽培を事例に～
- ・SDGsの実現に向けたJAS規格による鶏卵・鶏肉の高付加価値化の取り組み
- ・米国における乳用牛の輪番交配の取り組み

- ・放牧を活用したゆとりある酪農経営
- ・搾乳ロボットの導入と持続的な酪農経営の展開
- ・酪農ヘルパー組合での経験を生かして目指す酪農経営の在り方  
～北海道西興部村内での新規就農者 眞家裕史氏の取り組み～
- ・ICTを利用した飼養管理の取り組み  
～JA鹿児島県経済連知覧肉用牛繁殖センター～
- ・ブラジル的大豆・トウモロコシをめぐる最近の情勢（前編）  
～生産はマットグロッソ州を中心に今後も拡大の見込み～
- ・SDGs時代の新たな酪農の方向
- ・ブラジル的大豆・トウモロコシをめぐる最近の情勢（後編）  
～物流インフラ整備の進展により輸出が拡大する北部港～
- ・経産牛の再肥育を考える  
～地域振興の新しいツールとして～
- ・欧州の養豚経営における肥育豚生産コストおよび繁殖・肥育成績について  
～世界最大の豚肉輸出地域の背景にあるもの～
- ・中国における鶏肉調製品の生産・輸出動向
- ・子実用トウモロコシ生産の可能性と展開条件  
～都府県の耕種経営における大規模生産事例～
- ・新型コロナウイルス感染症による米国畜産業界への影響
- ・先進的大規模酪農経営におけるICT活用による経営革新  
～本川牧場を事例に～
- ・中国の養豚業におけるアフリカ豚熱の影響
- ・海外の食肉需給の動向について～新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて～
- ・中国牛肉産業の現状と課題
- ・豪州の牛肉生産・流通における現状と課題
- ・酪農経営のレジリエンス確保に向けた産地の取り組み  
～北海道・大樹町農業協同組合を事例に～
- ・高級豚肉ブランドと国産飼料  
～高源精麦株式会社の経営展開～

## （２）野菜

- ・固定種野菜による一気通貫型ビジネスモデルの構築  
～「株式会社ALL FARM」を事例に～
- ・国産加工・業務用野菜の安定した生産・供給体制の構築を目指して  
～あおぞら農業協同組合の加工・業務用キャベツの産地化を事例として～
- ・広域産地間連携によるトマト産地の取り組み  
～「山口あぶトマト」を事例として～
- ・中国における施設野菜の生産および特徴  
～山東省寿光市の生産者への調査をもとに～
- ・京都府農林水産物・加工食品輸出促進協議会における京野菜の輸出プロモーションに関する今日的展開
- ・沖縄県島尻郡八重瀬町におけるピーマンの生産

- ～地域ブランド「ぐしちゃんピーマン」の産地形成の取り組み～
- ・共同研究プロジェクトによるたまねぎべと病の防除対策技術確立の取り組みについて
- ・野菜生産・販売における新しい農福連携システムづくり  
～徳島県・株式会社リバーファームの挑戦～
- ・山形県遊佐町の環境保全型栽培によるパプリカ産地化の取り組み
- ・園芸振興を本格化させる新潟県農業  
～園芸振興基本戦略が目指すものは～
- ・輸送業・スマート農業と連携した加工・業務用野菜の産地形成  
～宮崎県都城市 有限会社太陽ファームの加工・業務用野菜の契約栽培とスマート農業～
- ・JAあいち経済連の取り組みからみる野菜物流の実態と効率化の課題

### (3) 砂糖

- ・岐路に立つ喜界島のサトウキビ生産  
～効率的・安定的な生産に向けた取り組みと課題～
- ・与論島におけるさとうきび機械化の現状と課題  
～さとうきびを中心にした耕畜連携によるスマート農業化に向けて～
- ・水稻の乾田直播にてん菜を組み込んだ新たな空知型輪作体系の構築  
～JA いわみざわてん菜研究会を中心とした取り組み～
- ・インドにおける砂糖の生産動向および余剰在庫解消への取り組み
- ・甘しゃ糖工場における働き方改革の現状と課題
- ・沖縄本島北部地区における効率的なさとうきび作業受委託システムの構築に向けて～さとうきびハーベスタ収穫の作業受委託への取り組みの調査から～
- ・持続的なてん菜生産を目指して  
～直播栽培の普及による省力的な生産体系へ～

### (4) でん粉

- ・ばれいしょの生産・流通における基盤強化の取り組み  
～土幌馬铃薯施設運営協議会におけるばれいしょ安定供給体制の確立～
- ・こないしん（でん粉原料用）～「シロユタカ」よりも多収で、つる割病に強い  
でん粉原料用かんしょ新品種～
- ・加工でん粉の食品における役割
- ・でん粉原料用ばれいしょ品種「パールスターチ」の特性
- ・国内外におけるキャッサバ生産とその諸問題
- ・中国のでん粉需給動向

## 4 広報活動

### (1) 消費者代表との意見交換会

中期計画において、「消費者等への情報の提供については、国民消費生活の安定に寄与するとともに機構の業務運営に対する国民の理解を深める観点から、消費者等の関心の高い農畜産物や機構の業務に関連した情報を積極的に分かりやすい形で発信するため、

消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、農畜産物や機構業務に関する消費者等の理解の促進を図る」とされていることを踏まえ、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	内容等
令和2年11月20日(金) (新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からweb会議による開催)	野菜	「国産加工・業務用野菜の需要拡大」をテーマに使用しているすべての野菜を国産化し提供している(株)リンガーハットの取組を紹介し、意見交換を行うことにより、国産野菜の生産・供給体制や品質、産地との関わり及び加工・業務用野菜支援の取組等について理解・促進を図った。

## (2) 広報誌の発行、「消費の道しるべ」への記事掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く発信し、国民の皆様には知っていただけるよう、広報誌「alic」を発行するとともに、alicセミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」に、消費者の関心が高いと考えられる事項についての記事を掲載した。

### ア 広報誌「alic」の発行

発行月	主な掲載内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福島の「食」を世界へ ～グローバルGAP認証取得品目は高校日本一、岩瀬農業高等学校の取組～ 福島県立岩瀬農業高等学校校長 渡辺譲治氏</li> <li>米国における食肉代替食品市場の現状</li> <li>中国の飼料原料穀物の需給動向</li> <li>持続可能な農業の実現に貢献するGAP ～一般財団法人日本GAP協会事務局長 荻野 宏</li> <li>海外の持続可能な畜産における取組</li> <li>GAPに取り組む野菜生産者の紹介 ～株式会社なんかいファーム～</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>～農福連携で誰もが安心して暮らせる地域を目指して ～社会福祉法人こころん理事長 関 元行氏</li> <li>神戸・西元町駅徒歩2分 メルカロードの牛乳店 ～地域の商店街でチーズの製造・販売に取り組む現場から～</li> <li>サトウキビ生産と肉用子牛生産で耕畜連携を実現！</li> <li>世界有数の砂糖生産国インドの生産動向</li> <li>地域再生と持続可能な共生社会の構築-農福連携SDGs- 一般社団法人日本農福連携協会 会長理事皆川 芳嗣</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新年のごあいさつ 独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 佐藤 一雄</li> <li>逆境を乗り越えたブランドねぎ ～「九十九里海っ子ねぎ」の生産現場から～</li> <li>でん粉の様々な用途</li> <li>健康な生活を送る上で欠かせない野菜の安定供給のために ～野菜価格安定制度～</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業における女性の活躍推進 ～地域を牽引するリーダーとなる酪農経営を目指して～ 株式会社マドリン 代表 砂子田 円佳氏</li> <li>一歩先を見据えた養豚業を ～有限会社池上ファーム～</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EUの「Farm to Fork（農場から食卓まで）」戦略について ～2030年に向けて、持続可能性（サステナビリティ）を最優先課題とするEU農業・食品部門～</li> <li>・放牧をめぐる情勢について</li> <li>・自然災害・家畜疾病の発生などの事態が起きても消費者に安定供給ができるように～緊急対策の実施について～</li> </ul>
--	--

※7月号及び9月号は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から発行を中止。

#### イ alicセミナーの開催

実施日	テーマ
R2.12.10（水）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「インドにおける砂糖の生産動向および余剰在庫解消への取り組み」</li> </ul> 独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 塩原 百合子
R2.12.14（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「EUの「Farm to Fork（農場から食卓まで）」戦略について～2030年に向けて、持続可能性（サステナビリティ）を最優先課題とするEU農業・食品部門～」</li> </ul> （独）日本貿易振興機構（JETRO）ブリュッセル事務所 大内田 一弘
R3.2.9（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「台湾のほうれんそうの生産、流通および日本への輸出動向」</li> </ul> 独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 小林 智也
R3.2.25（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「中国における鶏肉の需給動向」</li> </ul> 独立行政法人農畜産業振興機構 調査情報部 寺西 梨衣

#### ウ 「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
8月	肉豚経営安定交付金制度 ～これからも国産豚肉が安定的に食べられるように～ 広報消費者課
9月	加工原料乳生産者補給金制度 ～日本の酪農家を支援する政策をこれからも～ 酪農乳業部
10月	国内の豚肉生産と養豚経営への支援について 畜産経営対策部
11月	ばれいしょでん粉について 特産業務部
12月	ステイホーム中も大いに活用！ 広報消費者課 ～（独）農畜産業振興機構（alic）ホームページ消費者コーナーの御案内～
1月	2021年は“国際果実野菜年”です 野菜業務部 ～野菜プラス1皿で健康な生活を維持しましょう～

#### (3) フェイスブックを通じた情報の提供

機構の業務活動について広く消費者等の理解を得るとともに、機構の認知度を向上させるツールとして、フェイスブックにより農畜産業に関するイベント開催の周知及び報告、農畜産業に関する豆知識及び野菜を使用したレシピ等83回の情報発信を行った。

#### (4) ホームページバナー広告の掲載

農畜産業及びその関連産業の発展に資するため、これらの業種に携わる事業者又はその構成する団体がホームページにバナー広告を掲載する機会を提供し、令和2年度は4者の広告主を得た。

(5) YouTubeチャンネルの開設

令和3年1月よりYouTubeにalicチャンネルを開設し、以下について動画を公開した。

・ 限定公開

「令和3年度畜産業振興事業に係る事業実施主体候補者の公募説明会」、「ベジマチの説明会」

・ 全体公開

「alicに聞く経営安定対策（肉豚）」、「alicに聞く経営安定対策（砂糖）」、「日本のお砂糖を支える仕組みについて」